

平成 27 年 2 月 8 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

聖 餐 式

司 会 : 片岡洋一兄
奏 楽 : 米田 香姉
おいのり : 下岡晶子姉
さんび : 新聖歌 235 「罪 重荷を除くは」 1. 3. 4 節
十 戒
聖書箇所 : ヨハネによる福音書 5 章 1~9 節 (P.142)
(朗読: 持田樹理姉)
音 楽 : 「Salvation Poem」(学生会 DVD)
メッセージ: 「真冬のプールサイド」 倉知 契牧師
賛美と献金 : 新聖歌 112 「カルバリ山の十字架」1・3 節
聖 餐 式
頌 栄 : 新聖歌 63 父御子御霊の
祝 禱 :
報 告 :

【瀬戸ニュース】

- ◇ 皆様を心から歓迎します。昼食も一緒に！(食券 200Yen)
昼食後は自由な楽しいお交わりを。役員会あり。
- ◇ 来週 2/15(日)はバレンタイン・ミサ。オープン礼拝ですので、
初めての人も、クリスチャンでない人も安心の楽しいプログラム。
皆様に「God bless you」も歌います。特別映像 & 音楽あり。
持ち寄り昼食 & チョコパーティ。いろいろご協力お願いします！
甘〜いステキな時間を楽しみましょう。(チラシお用い下さい)
- ◇ 2/22(日)午後、教会総会(30分程)。教会員のご出席願います。
- ◇ 3/22(日)春の大イベント「持ち寄り音楽祭」にご期待ください。
- ◇ 世界の平和のため。(持田理文さん米国短期留学・お祈りを)
- ◇ 祝大 Aコース マタイ21章~24章 Bコース 出エジプト記27章~レビ記3章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成27年2月15日] [バレンタイン・ミサ]
[司会: 小木秀夫兄、いのり: 加藤由美子姉、聖書朗読: 下岡晶子姉]
[ピアノ/リード: 倉知 契牧師] [アシスト: 深谷明美姉、大神久美姉]
[献金: 持田樹理姉、大神 雄兄] [受付: 赤塚孝子姉]
◇PA: 平松章治兄、岡前順勝兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄
◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇日曜学校: 片岡立子姉



イエスは彼に言われた、
「起きて、あなたの床を取りあげ、そして歩きなさい」。

ヨハネ五の八

最近貸して頂いた本に、『すりへらない心をつくるシンプルな習慣』(朝日新書)という面白いタイトルの本がありました。現代は「心のすり減る」時代なのでしょうか。以下引用です。

思うに「心がすりへりやすい人」は、他人を優先するあまり、自分を犠牲にしてしまいがちです。誰かのため、まわりのために「やならきゃ」と身を削ってしまう人です。つまり、心の優しい人、がんばり屋さんなのだと思います。でも、自分が疲れ果てて、立てなくなってしまっただけではもったいない。「すりへらない心」を手に入れたら、毎日が気持ちよく回り出します。仕事がスムーズに運びます。周りとは協同して働くことが楽しくなります。「すりへらない心」をつくるために「自分の心はすりへるんだ」と気づく必要があります…。(心屋仁之助・序文より抜粋)

共感します。でも複雑ですね。自分を犠牲にして他人を優先することは、とても大切な生き方。相手のために身を削る事なしに愛することはできません。それでも、こういう本が売れる時代であることに心を留めました。

リビングライフにあった物語。100年以上前、韓国の初期宣教に関わったM・フェンウィック宣教師は、ある日神様の声を聞きます。「砂漠で必死に水を求めて死にかけている人に水をあげなければなりません。コップがなければ、ゆがんだ空き缶でもよいのです。その人は喜んで、生き延びるでしょう。その人にとって重要なのは器でなく水なのです！」彼はそれを聞いて、自分は一般教養も神学もない一信徒だけれど、「ゆがんだ空き缶にはなれるだろう」と立ち上がり、カナダから太平洋を渡り、韓国で最初のバプテスト教会を導きました。

心がすり減って倒れてしまっただけでは大変です、いつも神様に心を満たして頂きましょう。でも「ゆがんだ空き缶」さえ主は用いてくださいます。喜んで犠牲を払う時、神様は小さな群れを通して大きな栄光を顕わしてくださると期待して、どなたかに福音をお伝えしましょう！

来週は、バレンタイン・ミサ。美味しいチョコも楽しい抽選会も素敵な音楽もあります。持ち寄り昼食・手作りチョコもご協力ください。教会に来たら「すり減った心が満たされます！」と言ってもらえるように。ハレルヤ、主よ感謝します！

瀬戸カルバリーチャペル

倉知 契